ルネッサながと開館10周年記念
これであなたも歌舞伎通！

8月22日(日)、ルネッサながと開館10周年を記念して「歌舞いて候―これであなたも歌舞伎通！」と題した市川笑三郎さんの歌舞伎公演と、和太鼓ワークショップが行われました。歌舞伎公演では、笑三郎さんの巧みな話術で会場は笑いの渦に。中でも見所は笑三郎さんがはじめて見せるという舞台上での女形への「変身」。あっという間に女形に変身した笑三郎さんに、会場から大きな拍手が。

和太鼓ワークショップには子どもたち20人が参加しました。最初はとまどい気味だった子どもたちもみるみる上達、最後には、みすゞ音頭が叩けるまでになりました。

▲「歌舞いて候」の舞台の一場面

▼和太鼓ワークショップ

第40回油谷夏まつり
吠えステイバルでドラマ

8月14日(土)、第40回油谷夏まつりが油谷総合運動公園で行われました。大声大会「吠えステイバル」では、今年から市内のすべての小学校がエントリー。油谷小学校が363点をマークし優勝決まりかと思われていたところ、最後の日置小学校がドラマを作りました。小松海君が個人最高の128点を叩き出し、日置小学校が1点差で油谷小学校を抑えて優勝、小松君は個人戦でも3連覇を果たしました。

「楊貴妃花火ファンタジー」では、音楽・レーザー光線・炎・花火を巧みに織り交ぜた「花火ショー」が約20分に渡り繰り広げられ、会場からは感嘆の声が上がっていました。

▲ドラマを見せてくれた日置小学校の小松海君

▼会場にはたくさんの観客がつめかけました

汗汗フェスタ2010in千畳敷
高原をバイクが疾走！

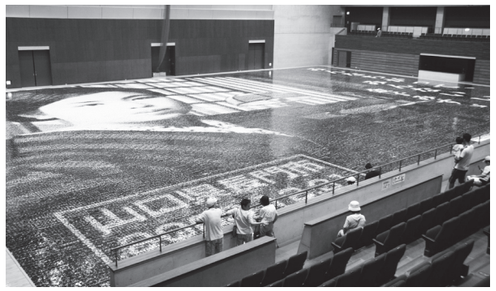
8月1日(日)、汗汗フェスタ2010in千畳敷が日置千畳敷周辺で行われ、県内外から約600人が参加しました。これは、千畳敷MTB実行委員会が主催して毎年実施しているマウンテンバイクの3時間耐久レースで、1周約4・32km、高低差約94mというハードなコースが特徴。

開会式では、南野市長が「ようこそ長門市へ。長門市を十分堪能して帰ってください」と選手を歓迎。この日は風があったものの、うだるような暑さで、選手は熱中症対策をしながら汗だくで自転車をこいでいました。

アンコールMギネス
巨大モザイク画感動再び

8月13日(金)から16日(月)にかけて、昨年の12月末に作られた巨大モザイク画の再展示「アンコールMギネス」がルネッサながとアリーナで実施され、15日(日)には会場の外でフリーマーケットが開催されました。モザイク画は12万枚の顔写真で金子みすゞさんを描いたもので、ギネス記録に認定されました。来場者は、全体を見渡したり、近くで一人ひとりの顔写真を見たりして楽しんでいました。

また、フリーマーケットでは古着やおもちゃなどがたくさん並べられ、訪れた人たちを楽しませていました。



第12回みすゞ七夕笹まつり
笹飾り揺れ通りにぎわう

8月7日(土)、仙崎みすゞ通りで「第12回みすゞ七夕笹まつり」が仙崎みすゞ通りで行われました。通りの両側には、竹笹かざり約200本と提灯で飾り付けられ華やかさを演出。

祭りは、浴衣姿のみすゞ少年少女合唱団による合唱で幕を開け、自主参加の長門ヒップホップダンス愛好会によるダンス、仙崎小学校マーチングバンドによるパレード、仙崎小学校児童による鯨歌、小さな舞妓さんによる舞踊が披露され、最後に来場者も含む参加者全員によるみすゞ音頭の総踊りが行われました。

また、みすゞ通りの両側には、地元の人たちによる焼き鳥や天ぷらなどの出店が立ち並び、祭りの雰囲気を盛り上げていました。

▲仙崎小学校マーチングバンドのパレード

▼仙崎小学校児童による鯨唄

長門市観光戦略推進会議が発足

観光事業再構築へ向けて

8月6日㈮、長門市観光戦略推進会議の初会合があり、南野市長から委員に委嘱状が手渡されました。これは、今年の2月に、ながと地域再生戦略会議が南野市長に対して行った提言、観光振興事業の再構築とその体制作りの実現に向けて推進計画を策定するために設置されたものです。

会長には山口県観光戦略会議議長の山本時博さんが、副会長には長門市観光協会副会長の吉冨徹さんが選出されました。今後会議では、12月を目途に4回程度の会議を開き、計画を取りまとめることにしています。

「ながとふるさとメロディ」制定20周年記念

響け！みすゞさんの心の唄

8月7日㈯、「ながとふるさとメロディ」制定20周年記念コンサートがルネッサながとで開かれました。歌手の松倉とし子さんが、中田喜直さん作曲の童謡歌曲集「ほしとたんぽぽ」全14曲を歌い、観客は、その美しい歌声に聴き入っていました。

JR美祢線早期復旧及び利用促進対策プロジェクト会議

早期復旧のため知恵絞れ

8月20日㈮、JR美祢線早期復旧及び利用促進対策プロジェクト会議の2回目の会合が開かれました。会議では、先の豪雨により不通となっているJR美祢線の早期復旧と利用促進を図る方策について、職員から出された提案の検討が進められました。

長門市千年の森選定協議会が発足

後世へ残すべき森を選定へ

8月11日㈬、長門市千年の森選定協議会の初会合が長門市物産観光センターで開かれました。千年の森とは、市民の財産として後世に継承するため保護育成を行っていく森林のことで、三隅地区に「みすみ千年の森」として選定されていますが、その他の地区にもそれぞれ選定することになったものです。

同協議会は9人の委員で構成されており、会議に先立って、阿野副市長が各委員に委嘱状を手渡しました。今後は、9月上旬開催予定の第2回協議会までに、候補地の選出を行うことになっています。

長門のPeople

学校も年齢もさまざまなメンバー。でもみんなとても仲良し。

ちょっと小耳に

僕たちと一緒にサッカーをしよう！

長門ＦＣ

サッカー部がない学校の子どもたちにもその魅力や楽しさを知ってほしい、という思いを持った有志が集まり、今年の4月に結成したサッカークラブ『長門ＦＣ』。市内外から入会した約30人の子どもたちが集まって、元気に活動しています。

「私は幼い頃からずっとサッカーを続けてきました。夢中になるほどおもしろいから。今の子どもたちにもそれを知ってほしいんです」と話すのは監督の西本直倫（なおみち）さん。

長門高校グラウンドでの練習

クラブについて尋ねると、「ここに来るコーチたちもみんな同じような思いを持ち、ボランティアで指導にあたっています。クラブの方針として、サッカーの技術はもちろん、目上の人に対する礼儀やチームメイトへの気配りも身につけてもらいたいですね。グラウンドの上だけでなく、普段の生活でもスポーツマンシップを忘れないでほしいです」と話しました。

メンバーは小学1年生から中学3年生まで随時募集中で、見学や練習体験もできるそうです。

■練習日時
・火、木曜日　18：30～
・土曜日　13：00～

■場所　長門高校グラウンド

仙崎海上保安部が人命救助で表彰

海に転落した仲間を救助

7月23日㈮、仙崎海上保安部は、人命救助の功績で、村中秀之さん（油谷伊上）を表彰しました。村中さんは自分の船で操業していたところ、近くで操業していた仲間が海に転落して船体につかまっているのを発見し、自分の船に引き揚げ救助しました。

日ポリ産業株式会社に感謝状

耐震性貯水槽を市へ寄附

7月30日㈮、日置大内山の日ポリ産業株式会社で、耐震性貯水槽の寄附に対して、南野市長が同社社長植村公裕さんに感謝状を贈呈しました。

同社は、自社用として設置した防火水槽を、地域に貢献したいとして市に寄附することを申し出たものです。